

市内のできごとを写真入りでお知らせします

まちのできごと

一小が日本鳥類保護連盟会長賞を受賞 野鳥の調査や自然の大切さを学ぶ活動が認められ

我孫子第一小学校が野生生物保護功労者表彰の中で「勳日本鳥類保護連盟会長賞」を受賞しました。

同校は、野鳥観察クラブや愛鳥委員会(写真)を設置し、手賀沼を中心とした野鳥の調査活動や鳥に関するさまざまな情報提供などを続けてきた成果が認められ、今回の受賞となりました。



▲タシギのはく製を見ながらポスターを作成

我孫子中吹奏楽部が県警音楽隊と共演 三小で交通・地域安全推進コンサート



▲音楽隊と吹奏楽部の迫力ある合同演奏

6月23日(土)我孫子第三小学校で交通・地域安全推進コンサートが開催されました。

交通安全の講話と振り込め詐欺などの被害を予防する寸劇を通して、地域の安全・安心を呼びかけました。

また、千葉県警察音楽隊と我孫子中学校吹奏楽部との合同演奏も実施され、約200人の来場者で賑わいました。

第14分団(古戸・中峠地区)2年連続で県大会出場へ 東葛飾支部消防操法大会小型ポンプの部で最優秀賞

市消防操法大会で優勝したポンプ自動車の部第3分団と小型ポンプの部第14分団が、7月1日(日)浦安市で開催された第26回東葛飾支部消防操法大会に出場しました。

結果は第3分団が努力賞、第14分団が最優秀賞に輝きました。また、第14分団は個人賞でもすべての操作部門で最優秀個人賞を受賞し、7月28日(日)出県消防学校で行われる県消防操法大会に出場します。



▲県大会への意気込み十分!

夏の交通安全運動

7月20日
31日

いよいよ夏休み。子どもたちの開放感から誘発される事故や海水浴シーズンによる交通量の増加に伴い、事故の発生が予測されます。交通ルールを守り、楽しい夏休みを過ごしましょう。

子どもと高齢者の交通事故防止
子どもと高齢者の交通事故防止
子どもと高齢者の交通事故防止

車はやめましょう。飲酒運転やスピードの出し過ぎなど悪質・危険な運転の防止

ちびっこ交通安全大会

日時 8月4日(土)午前10時開演
場所 湖北地区公民館(入場無料)
内容 交通安全教室、交通安全劇「パンダちゃんのゴーストストップ」、お姉さんと遊ぼう(劇団ピッカリ座)
※公演終了後、お楽しみ交通安全グッズのプレゼントがあります。
定員 先着250人(申し込み不要)
主催 我孫子警察署、我孫子交通安全協会、我孫子市
※駐車場に限りがあります。公共交通機関をご利用ください。
園 市民安全室・内線486



▲パンダちゃんと一緒に交通安全について学ぼう

ミニSL・レンタサイクル・水上バス

夏休み期間7月24日から8月31日の営業のお知らせ

休業日 月曜日、雨天荒天

◎ミニSL

営業時間 午前9時30分から午後5時
場所 手賀沼公園
料金 2周200円

◎レンタサイクル

営業時間 午前9時から午後5時(貸し出しは午後4時まで)
貸出場所 手賀沼公園、サイクルパーク・我孫子駅南、サイクルパーク・天王台駅南、鳥の博物館、柏市中央体育館、道の駅しようなん、手賀沼フィッシングセンター(返却はどの貸出場所でも可)

料金 300円(小学生以下100円)

◎手賀沼水上バス

営業時間 手賀沼公園発10:00/12:00/14:00→親水広場発10:10/12:10/14:10→手賀沼フィッシングセンター着、手賀沼フィッシングセンター発10:40/12:40/14:40→親水広場発11:10/13:10/15:10→手賀沼公園着11:20/13:20/15:20

料金 一区間200円・二区間300円(中学生以下一区間100円・二区間200円)

園 あゆみの郷公社 ☎7183-1130(月・土・日曜日、祝日を除く)

文芸だより

短歌

榊原 敦子 選

人気なきわが菜園の昼下り赤い帽子の雉子がお散歩
【評】山林の激減に野鳥が散見されるようになっていく。雉子の幸せは人の幸せ。忘れさうだつたよのの掌に受ける井戸水こんなにかつたこと 石河 和子
【評】子守歌の「水は天から貰い水」に今では自然環境の尊さが透く。水は命。風立ちて葦雀黙したるのちを青田波打つ俄雨かな 渡辺 正夫
新聞を取り出でれば街路樹の青葉ゆらして風とほり過ぐ 下田 文字
裏庭に新路を採り煮むとする老いの穂しき今日の一日を 馬場 千鶴子
高一の孫にとつての昭和とはすでに歴史の一頁らし(新かな) 白杉 政幸
古いぬれどときめき残る傍に妻の寝息のかすかに聞こゆ 須田 博
病床の夫聴き惚れしテレサ・テン歌声ドラマに蘇りたり 鈴木 藤枝

俳句

染谷 卓 選

島崎 妙子 選(青少年の部)

雨の中間を叫ぶか青蛙 鈴木 喬仁(中学1年)
【評】蛙が鳴くのを叫ぶと感じた心が素晴らしい。その心を大切に育ててください。
近づきてなほ遠き色桐の花 青山 陽子
【評】美しさに引かれ近寄ってみる。遠き色とは花の紫が一層高貴に見えたこと。
追伸に一句添へられ夏見舞 川上 進也
火葬場の夾竹桃の猛だけし 野口 コウ
寄る波に遅れ揺らげり蓮の花 大森 澄夫
夕焼や鎮守の杜の特に暮れ 洪谷 多佳子
子守唄程良き母の団扇風 壁谷 千鶴子
一望の手賀野を揺らす青田風 岡本 邦男

あじこ植物図鑑

文・写真 佐久間俊行

No.239

ノハカタカラクサ

(別名: トキワツユクサ)

(つゆくさ科)



▲雄しべとその毛

六月下旬に寿三丁目目の南側崖下を通ると、ノハカタカラクサが花をつけていました。この草は南米原産の常緑多年草で、別名をトキワツユクサといいます。茎は地をはい、または斜上していますが、地に着いた節からは根を出します。

花の径は一・五センチほどで、ルーペでのぞくと、三枚の緑色の萼片は、中がくぼんで舟形です。三枚の花弁、六本ある雄しべの柄(花糸)、多数ある雄しべの毛は白く、花粉をつくる雄しべの葯だけが黄色で目立ちます。

花の中央にある雌しべは、基部(子房)が膨らみ、先端(柱頭)はとがっています。雄しべの毛を顕微鏡でのぞくと、数珠状に多くの細胞が一列に並んでいるのが見えます。花は開くと、一日で萎みます。この地に群生するのは、栽培したものと思われず。